

CTP版の環境対策

島田PCに続き、本社の本機校正においても新しい無処理CTPプレート、富士フィルム社製「SUPERIA ZX」への切り替えを行いました。従来の無処理プレートに比べ、特に版面の視認性や刷り出しの速さといった点で作業効率の向上が期待されます。

当社では、富士フィルム株式会社が完全無処理サーマルCTPプレートを対象におこなっているカーボンオフセット制度「グリーン・グラフィック・プロジェクト」に参加しています。

富士フィルム株式会社では、完全無処理サーマルCTPプレートを、原材料調達から、製造、輸送、使用、廃棄、リサイクルまでの工程で排出されるCO₂を、開発途上国のCO₂削減プロジェクトに出資して得た排出権でオフセットすることで、CO₂の排出量をゼロとした「カーボンゼロプレート」として提供しています。これを使用することで、印刷工程から発生するCO₂の一部をオフセットするとともに、開発途上国でのCO₂の削減や雇用創出、インフラの整備といった支援にも繋がっています。

また、使用済みのCTP版は、アルミニウムを再利用するクローズドループリサイクルシステムである「PLATE to PLATE」の活動を通じて、CTP版の製造工程におけるCO₂の削減や資源循環に貢献しています。



2022年度の
PLATE to PLATE
リサイクル証明書

タイからの手紙

静岡県焼津市を拠点に、タイ王国の山岳地方に住む子供たちの教育支援を行っているNPO法人SHIDAより、当社からの支援奨学金を受け取っているワニダーさんが大学を卒業したという嬉しい知らせが、ワニダーさんから当社に宛てた手紙とともに届きました。手紙には教育支援によって家族の中で自分だけが高校、大学へと進学できたことに対する感謝と、卒業後は学校の先生になることが書かれていました。

卒業を記念して、ワニダーさんの学びと成長を記録したパネル展を7月中旬に島田PCの食堂前で開催しました。私たちの小さな支援活動が世界へと繋がっていることを、皆さんに知ってもらう良い機会となりました。

タイ王国は日本と同じように小中学校までは義務教育とされていますが、山岳地域ではまだまだ多くの子供たちが生活苦から満足に学校へ通えていません。ジャパン・スリーブはこれからもNPO法人SHIDAの活動を応援していきます。



JS環境委員会短信

新型コロナウイルスが5類に移行して初めて迎える夏です。ただ、コロナのパンデミックが始まった2020年以降、国内では毎年夏に感染拡大の波が起きています。油断せず夏を元気に過ごしましょう。

本社 環境委員会

